



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 株式会社 GSIクレオス  
コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 直明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	100,057	2.0	1,436	40.1	1,494	96.3	1,026	14.0
29年3月期第3四半期	98,049	△12.5	1,024	43.5	761	22.6	900	92.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,501百万円 (115.0%) 29年3月期第3四半期 698百万円 (37.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	159.15	—
29年3月期第3四半期	139.56	—

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	62,209	19,294	31.0
29年3月期	65,476	17,963	27.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 19,294百万円 29年3月期 17,963百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	3.00	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円となり、1株当たり年間配当金は3円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	△4.6	1,400	6.9	1,200	8.3	800	△51.1	123.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	6,464,971 株	29年3月期	6,464,971 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	13,468 株	29年3月期	12,382 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	6,452,199 株	29年3月期3Q	6,452,931 株

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第87回定時株主総会において、株式併合に関する議案が承認可決されたことを受け、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りであります。

1. 平成30年3月期の配当予想  
1株当たり配当金  
期末 3円(注1)
2. 平成30年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益  
通期 12円40銭

(注1) 株式併合考慮前に換算した配当額であります。

(注2) 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は3円となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
3. (参考) 海外売上高 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や堅調な雇用を背景に個人消費も底堅く緩やかな回復基調が続きましたが、海外諸国における地政学リスクをはじめとする政治・経済の動向が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、前年同期比2,007百万円、2.0%増収の100,057百万円、売上総利益は、前年同期比234百万円、2.4%増益の10,010百万円、営業利益は、前年同期比411百万円、40.1%増益の1,436百万円、経常利益は、前年同期比733百万円、96.3%増益の1,494百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比126百万円、14.0%増益の1,026百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- ・企画提案型の婦人ファンデーションが堅調に推移しました。また、機能性の高い原糸および生地 of 海外販売は外貨建てでは減少したものの、円安に伴い前年並みとなりました。なお、靴下や肌着、パンスト等の実用衣料は、平成28年9月末の事業譲渡の影響により売上高が減少しております。
- ・アパレル用生地 of 米国向け輸出取引は堅調に推移し、アウター製品のOEM取引はレディース向けが伸長しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比1,058百万円、1.3%減収の78,453百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比226百万円、37.2%増益の837百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- ・欧米やアジア向けの塗料の添加剤は堅調に推移しました。また、国内のフィルムと米国向けの化学品が増加しました。
- ・ホビー関連商品は、前年並みに推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比3,065百万円、16.5%増収の21,603百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比211百万円、28.6%増益の950百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比3,267百万円減少の62,209百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比4,598百万円減少の42,914百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による株主資本の増加などにより、前期末比1,331百万円増加の19,294百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現在精査中であり、修正が必要となりました場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,371	11,773
受取手形及び売掛金	32,421	29,573
商品	8,173	7,998
未着商品	267	36
その他	2,221	2,326
貸倒引当金	△1,146	△1,148
流動資産合計	54,308	50,559
固定資産		
有形固定資産	4,237	4,716
無形固定資産	742	652
投資その他の資産	6,189	6,280
固定資産合計	11,168	11,650
資産合計	65,476	62,209
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,668	23,069
短期借入金	16,558	15,164
1年内返済予定の長期借入金	483	225
未払法人税等	349	159
引当金	541	256
その他	2,690	2,638
流動負債合計	46,292	41,513
固定負債		
長期借入金	422	414
退職給付に係る負債	163	154
その他	634	832
固定負債合計	1,220	1,401
負債合計	47,513	42,914
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	9,325	10,184
自己株式	△20	△22
株主資本合計	17,346	18,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399	914
繰延ヘッジ損益	△50	△32
為替換算調整勘定	242	167
退職給付に係る調整累計額	25	41
その他の包括利益累計額合計	616	1,091
純資産合計	17,963	19,294
負債純資産合計	65,476	62,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	98,049	100,057
売上原価	88,273	90,046
売上総利益	9,776	10,010
販売費及び一般管理費	8,751	8,574
営業利益	1,024	1,436
営業外収益		
受取利息	27	39
受取配当金	62	59
為替差益	-	58
その他	50	88
営業外収益合計	141	245
営業外費用		
支払利息	156	145
為替差損	210	-
その他	38	41
営業外費用合計	404	187
経常利益	761	1,494
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	0	207
事業譲渡益	250	-
国庫補助金収入	4	-
その他	67	0
特別利益合計	322	208
特別損失		
固定資産除却損	9	11
固定資産圧縮損	4	-
投資有価証券評価損	-	16
出資金売却損	1	-
関係会社出資金評価損	-	86
訴訟関連損失	86	-
その他	-	29
特別損失合計	101	143
税金等調整前四半期純利益	982	1,559
法人税、住民税及び事業税	216	430
法人税等調整額	△134	102
法人税等合計	81	532
四半期純利益	900	1,026
親会社株主に帰属する四半期純利益	900	1,026

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	900	1,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	368	514
繰延ヘッジ損益	172	18
為替換算調整勘定	△756	△74
退職給付に係る調整額	13	15
その他の包括利益合計	△202	474
四半期包括利益	698	1,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	698	1,501

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	79,512	18,537	98,049	—	98,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	3	3	△3	—
計	79,512	18,540	98,053	△3	98,049
セグメント利益	610	738	1,349	△324	1,024

(注) 1 セグメント利益の調整額△324百万円には、セグメント間取引消去21百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△346百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	78,453	21,603	100,057	—	100,057
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	78,453	21,603	100,057	△0	100,057
セグメント利益	837	950	1,788	△351	1,436

(注) 1 セグメント利益の調整額△351百万円には、セグメント間取引消去18百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△370百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



3. (参考) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	46,002	5,069	2,161	53,233
II 連結売上高				98,049
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	46.9	5.2	2.2	54.3

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	47,976	6,890	2,842	57,709
II 連結売上高				100,057
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.9	6.9	2.8	57.7

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2018年3月期 第3四半期 連結決算ハイライト

2018年2月2日  
株式会社GSクレオス

(単位:百万円)

経営成績	2018/3期 第3四半期	2017/3期 第3四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	100,057	98,049	2,007	[売上高] 工業製品関連事業の海外売上高が増加したことから増収。
売上総利益	10,010	9,776	234	[売上総利益] 売上高増加に伴い増益。
販売費 一般管理費	2,790 5,784	3,028 5,722	238 61	
営業利益	1,436	1,024	411	[営業利益] 物流費および販売諸費用の減少により増益。
利息収支	106	128	22	
受取配当金	59	62	3	
為替差損益	58	210	268	
持分法による投資損益	18	6	11	[経常利益] 前期の為替差損の計上に対し、今期は為替差益を計上したことにより増益。
その他	28	5	22	
経常利益	1,494	761	733	[親会社株主に帰属する四半期純利益] 投資有価証券売却益(特別利益)、関係会社出資金評価損(特別損失)を計上の他、今期の法人税が増加。
特別利益	208	322	113	
特別損失	143	101	41	
税金等調整前四半期純利益	1,559	982	577	
法人税等	532	81	450	
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,026	900	126	

財政状態	2017/12末	2017/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	62,209	65,476	3,267	[総資産] 売上債権の減少などにより減少。
負債	42,914	47,513	4,598	[負債] 仕入債務、有利子負債の減少などにより減少。
(ネット有利子負債)	4,030	5,092	1,062	
純資産	19,294	17,963	1,331	[純資産] 四半期純利益による株主資本の増加により増加。
自己資本	19,294	17,963	1,331	
自己資本比率	31.0%	27.4%	3.6pt	

通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金(円)
2018/3期(予想) 1	135,000	1,400	1,200	800	30(円)
2017/3期(実績)	141,532	1,309	1,107	1,634	3(円)
前期比	6,532	90	92	834	-

1 通期の見通しにつきましては現在精査中です。

2 2017年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2018/3期 第3四半期	2017/3期 第3四半期	前年 同期比	2018/3期 第3四半期	2017/3期 第3四半期	前年 同期比
繊維関連事業	78,453	79,512	1,058	837	610	226
工業製品関連事業	21,603	18,537	3,065	950	738	211
調整額	-	-	-	351	324	27
合計	100,057	98,049	2,007	1,436	1,024	411
【繊維関連事業】 減収増益			【工業製品関連事業】 増収増益			
主な増減要因	[増収] アウターOEM(レディース向け)			[増収] フィルム、化学品(米国向け)		
	[堅調] 婦人ファンデーション(企画提案型) アウター生地(米国向け)			[堅調] 塗料の添加剤(輸出)		
	[前年並] インナー用機能糸・生地			[前年並] プラモデル用塗料・塗装用器具		
	[減収] 実用衣料(靴下、肌着、パンツ等)					

地域別売上高	2018/3期 第3四半期		2017/3期 第3四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	47,976	47.9	46,002	46.9	1,973	1.0pt
北米	6,890	6.9	5,069	5.2	1,821	1.7pt
その他海外	2,842	2.8	2,161	2.2	681	0.6pt
海外売上高	57,709	57.7	53,233	54.3	4,476	3.4pt
日本	42,347	42.3	44,816	45.7	2,469	3.4pt
合計	100,057	100.0	98,049	100.0	2,007	0.0pt

